

「平成 20 年 岩手・宮城内陸地震」 災害支援について（福島河川国道事務所）

当事務所では、国土交通省が岩手・宮城両県からの支援要請を受けて、被災が特に激しい宮城県栗原市域の国道 398 号及び市道並びに岩手県一関市域の市道について被災状況把握のために派遣する「緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）」の一員として、昨日夕方、道路班 2 名を現地に派遣しました。

なお、地震発生後これまで当事務所における現在の支援・派遣状況は以下のとおりです。

1. 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）

- 河川・砂防班 4 人 15 日（日）～ 土砂災害調査のため
- 道路班 2 人 17 日（火）～ 橋梁・のり面の被災状況把握のため

2. 災害対策用車両等

- 照明車（2kw×6 灯、ポール 10m） 1 台 14 日（土）～
- 衛星通信車 1 台 14 日（土）～
- 対策本部車（拡幅型） 1 台 16 日（月）～
- 可搬式排水ポンプ（30m³/min） 8 台 16 日（月）～

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

副所長（河川） 佐々木 秀明（内線 204）

副所長（道路） 高橋 敏彦（内線 205）

防災課長 山口 是治（内線 281）

福島市黒岩榎平 36 TEL 024-546-4331（代表）

FAX 024-546-4731

①緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）

○河川砂防班

所 属	氏 名
松川砂防出張所長	郷家 康弘
工務第一課 砂防係長	山影 修司
郡山出張所 技術係長	菅原 崇之
荒川砂防出張所 技術係長	岩淵 直喜

○道路班

所 属	氏 名
建設監督官	吉田 広幸
道路管理第二課 専門調査員	熊谷 盛

②緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）とは？

- ・ TEC-FORCE：緊急災害派遣隊
 Technical Emergency Control Force の略
- ・ 平成20年5月創設
- ・ 大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的とする。
- ・ 従来と異なり、事前に人員・資機材の派遣体制を整備することにより迅速な対応が可能。また、平時にシミュレーションや訓練を行い、スキルアップを図る。